

筑波大学マレーシア・クアラルンプールオフィス開所式

および筑波大学-MJIIT の学生交流合意文書調印式

平成 25 年 12 月 18 日に筑波大学マレーシア・クアラルンプールオフィス開所式および合意文書調印式が、マレーシア日本国際工科院 (MJIIT) /マレーシア工科大学 (UTM) で行われました。本学からは白岩善博生命環境系長その他、渡邊和男留学生センター長、岩本浩二企画室准教授、甲斐田直子システム情報系助教、本澤まゆ美生命環境エリア支援室専門職員 (マレーシア連携チームリーダー) が参加しました。

式典では Megat Johari MJIIT 院長より「筑波大学は MJIIT 支援大学 コンソーシアム (JUC) では一番新しい 25 番目の大学として参加したが、MJIIT とは一番アクティブに交流が行われている。これからも、積極的に先導的な活動を期待している。」との挨拶がありました。これを受けて、白岩善博生命環境系長からは「現在、グローバルな人材の育成が求められており、本学としても国際的視野を有する学生や若手教員の育成に力を入れている。このオフィスはその拠点となるもので、MJIIT の協力に大変感謝している。今後も、マレーシアを含めた東南アジア諸国とのより深い国際連携の推進のため、協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。続いて合意文書への署名および文書の交換、MJIIT からの記念品贈呈が行われ、式典は終了しました。

その後、MJIIT 内に設置された「筑波大学クアラルンプール-MJIIT オフィス」のオープン記念とオフィス職員のお披露目が行われました。オフィスの入り口上部には筑波大学の看板が、ドアには「マレーシア・クアラルンプールオフィス、2013 年 12 月 18 日 MJIIT/UTM&筑波大学設立」のプレートが掲げられています。

(記事: 企画室准教授 岩本浩二)



(調印文書の交換)



(オフィスの前で)

(左から) 白岩系長、杉浦則夫 MJIIT 教授・筑波大学特命教授、Megat 院長)